

大地震のその瞬間、あなたがいる場所は安全ですか？

家具類の転倒・落下・移動防止対策をしましょう！

東京消防庁
室内の地震対策



令和4年5月、東京都は10年ぶりに見直した「首都直下地震等による東京の被害想定」を公表しました。10年前と比べ、建物の耐震化や街の不燃化は格段に進み、様々な震災対策が行われていますが、いまだ甚大な被害が懸念されています。

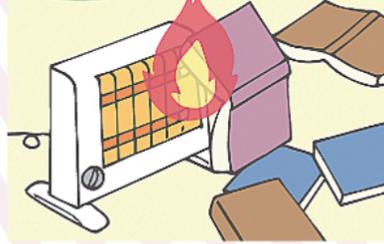
東京都の被害想定（多摩東部直下地震、冬・夕方）では、室内の家具類（屋内収容物）の転倒等による死者は216人、負傷者5,721人と想定されています。

家具類の転倒・落下・移動により発生する3つの危険

けが



火災



避難障害

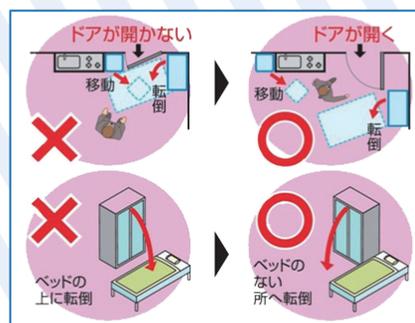


こんなことになったら大切な人も助けられないし、このあとの生活も大変になってしまいます…。

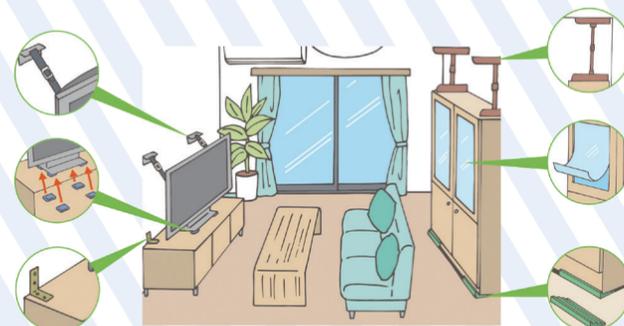
3つの対策で地震に備えましょう！



集中収納



レイアウトの工夫



家具の固定

地震発生時に怪我をしないことが、その後の自助・共助につながります！！

火災は小さいうちに消し止める！

大地震の時は火災の初期消火が重要です

東京消防庁
初期消火マニュアル



上記の被害想定における狛江市内の火災による被害は、死者31人、負傷者100人、焼失建物は1,682棟とされています。初期消火を行うことで、死傷者数、焼失建物数を減少させることにつながります。

震災時の火災は普段とは異なります

- ・自分の家だけでなく、隣近所など複数の家から出火しているかもしれない。
- ・119番が繋がらない。
- ・通報しても消防隊が現場に到着できない。
- ・水道・電気が止まっている。
- ・近所の人もすぐには助けに来られない。

消火活動には皆さんの力【初期消火】が必要です！

1人でもできる！
消火器



みんなで力を合わせて！
バケツリレー



機材を運んで！
可搬消防ポンプ



延焼拡大の危険性



火災が起きた時、家族や大切な人を守るために、お住まいの地域で防火防災訓練に参加しましょう

狛江消防署 地域防災担当 ☎03-3480-0119

狛江市公式 SNS

狛江市の公式アカウントで避難所の開設状況などが確認できます。平時には、市政情報やイベント情報なども発信しています。

